

『風は南から』

令和5年度 校長室便り
(8月24日)(第10号)



目の前のことを一所懸命やる

ボクシングWBA世界ミドル級スーパー王者「村田諒太」氏の記事からの引用です。「努力を努力と思ったら成功しないでしょうね。後から振り返って自分がやってきたことを努力だと思ったり、他人が見て努力だと評価したりすることはあるかもしれませんが、本当に叶えたい目標、達成したいものに突き進んでいる時って無我夢中ですから、努力している感覚はありません。(中略)努力したからといって必ず報われるわけじゃないですけど、努力しない限りは報われなくて、努力は絶対に無駄にはならない。」目標に向かってがむしゃらに、目の前のことを一所懸命やってきた結果、今の自分があると言っておられます。8月もまだ残り8日あります。自分のやるべきことに専念してみましょ。

7月28日 中学生体験入学



好天にも恵まれ、28日(金)午後より中学生の体験入学を実施し、61名の中学生が参加してくれました。まず、開会行事では、生徒会の皆さんが、スライドや文化祭のビデオ、O×クイズを使って、手際よく学校紹介をしてくれました。次に、希望により、前半・後半に分かれて7講座(5教科と商業科)の授業を体験してもらい、その後、部活動を体験(または見学)してもらいました。短い時間ではありましたが、



勢いのある沖高の雰囲気を感じてもらえたのではないのでしょうか。とても楽しそうに授業も受けていました。中学生の皆さん、沖高は、生徒全員が希望を持って楽しく学ぶことのできる学校です。来年の4月再会できますことを楽しみにしています。

7月29日～30日 3年生勉強合宿



7月29日(土)から30日(日)までの1泊2日で、和泊町の研修センターを利用して、3年生の夏の勉強合宿が行われました。2泊3日の予定でしたが、台風6号の影響が心配されるため、急遽1日短い日程になりました。開会行事では、3学年主任の中村先生から今回の合宿の目的の説明があり、生徒を代表して川上天歌さんの決意表明がありました。その後、研修センターの所長から、「先輩方の

中には、この合宿を利用して飛躍的に進路実績が伸びた学年があり、新聞に投稿したことがある。君たちの健闘を祈る」という激励の言葉がありました。

お互いの頑張る姿が刺激となり、1日10時間を超える学習時間が確保でき、充実した2日間になりました。共通テストに向けて、冬合宿も行う予定です。

7月29日 第37回定期演奏会



7月29日(土)知名町あしびの郷・ちなにて、吹奏楽部による第37回定期演奏会が開催されました。歴史を調べてみると、創立40周年記念誌に、第2回定期演奏会開催と書いてありますので、第1回目は、昭和63年頃だと思います。大変歴史のある定期演奏会だということが分かりました。



当日は、吹奏楽部のソロ・アンサンブルステージ、城ヶ丘中の音楽部、知名中・和泊中の吹奏楽部の皆さんによるゲストステージ、そして本校書道部との共演もあり、クラシック音楽からポップス音楽まで幅広いジャンルの曲が演奏され、観客からは最後まで惜しめない拍手が送られました。本当に心温まる素敵な演奏



会になりました。

最後に部長の藤田愛さんから、「ここまでやってこられたのは、顧問の岩下先生や部員の後輩達、そして今まで支えてくれた家族のおかげです」とお礼の言葉がありました。部員3名の定期演奏会でしたが、生徒、保護者、関係者等多くの方々にご来場いただき、成功裏に終わりました。

1年生による『鶴丸高校授業体験』

今年、7月24日(月)から25日(火)までの1泊2日で、1年生7名が鶴丸高校の授業に参加しました。例年では夏課外に参加していましたが、総文祭の関係で、鶴丸高校ではこの時期も特別に授業を実施されていました。両日とも半日のみ授業に参加し、24日の午後からは北九州予備校へ行き、予備校生と共に自習にも参加しました。

他校の学校生活を体験し、大変刺激を受けて7名は帰ってきたようです。感想を紹介します。

- ・授業のスピード・勉強量がとても多いということです。特に英語と歴史が速く、このスピードで受けている生徒達はすごいと思いました。また、保健の授業でクラスみんなの学習時間を聞いたときに、多い人では平日5時間、休日10時間も勉強していても驚きました。

- ・特に印象に残っているのが、数学の授業です。授業前に、その日授業でするページを全員が予習していることや生徒が質問や話し合いをしているならば、どんどん進んでいくことに驚きました。また、周りの人が全員自習を3時間も4時間も毎日継続しているという環境は、私にとって初めてでした。

- ・授業を通して、自分の意見を持ち、発言することの大切さや予習・復習の大切さを改めて感じました。

- ・鶴丸高校の生徒は、理解する速さがとても速かったように感じました。先生が何度も同じことを繰り返して言わないので、授業がどんどん進んでいきました。そして静と動のメリハリがついていました。

- ・学ぶことの意欲が高いことです。鶴丸生の授業態度や学習内容を見てとても驚きました。予習・復習をすることの大切さ、理解するまで諦めないことの大切さを身にしみて実感することができました。